



理事長より新年のご挨拶

皆様に新年のお喜びを申し上げます。2011年も RDA Japan をよろしく願いいたします。

2010年の夏は例年にない暑さで、全国のウマたちもやや消耗気味となった年でした。その猛暑の中、7月に岩手県一関市のパカポクラブでユニット会議が開催されました。佐々木牧場の皆様のご協力の中、集まっていたいただいた乗り手の皆様の乗馬エキジビションや、作業療法士でもある林原先生のミニ講習会など、大変有意義な会議となりました。これに加えて、全国から集まった各ユニット代表にとっては各地域の情報交換も意義深いものでありました。

2010年12月には青山学院大学の古荘純一先生と米国グリーンチムニーズのスタッフでもあり、NARHAのインストラクターでもある木下美也子氏を迎え、RDA Japan主催の講習会の中でご講演を賜りました。これは、「乗馬と発達障害を考える BY NARHA & RDA Japan」とするシンポジウムで、講演の後に横浜乗馬クラブで RDA 横浜の皆様による実際の乗馬レッスンも開催され、参加した方々には得るものが多かった講習会であったと信じております。

木下氏は今年度から NARHA の理事に就任されておられます。木下氏から直接、これからも日本の障害者乗馬の普及について協力を惜しまないので、ぜひ連携していきたい旨のお言葉を頂き、大変嬉しく思いました。

2009年には日本障害者乗馬協会 (JRAD) の三木薫先生、ANTRA の局博一先生 (東京大学)、東京農業大学バイオセラピー学科の滝川信一先生、日本乗馬倶楽部振興協会の草野信一先生と今後の連携について前向きのご意見を頂き、関わりを深めてきたところであります。

本年はこうした状況を踏まえながら、さらに各団体との連携を密にし、我が国の障害者乗馬の普及の一助を担う所存であります。

皆様には 2011 年もよろしくご指導・ご鞭撻下さいますようお願い申し上げます。

以上

RDA Japan 理事長 近藤誠司

ご報告

●講習会「乗馬と発達障害について考える by NARHA & RDA Japan」を開催しました

12月4日、横浜市にて講習会を開催いたしました。

受講者は、障害者乗馬活動に参加されている方、興味をお持ちの方などで、23名でした。

座学講師に発達障害がご専門の古荘純一先生と NARHA の木下美也子氏をお迎えし、午後からは RDA 横浜の実際のレッスンに参加しました。

古荘純一先生による講演「発達障害とは？自閉症スペクトラムを中心に」は医学的なお話にもかかわらず理解しやすく今後の障がい者乗馬に大変役に立つとのご意見をいただきました。また木下美也子氏によるグリーンチムニーズでの実際の活動のお話や金子明日香氏のグリーンチムニーズでの経験談等は、現場に活かせる内容でありました。

9時から17時までと長い一日でしたが、活発な意見交換も行われ、有意義な時間となりました。

今回この講習会を開催するにあたりご寄付くださった藤澤和雄調教師、会場や馬の手配など御尽力下さいました RDA 横浜様、遠くからお越しくくださった受講者の皆さま、熱心にご指導戴いた講師陣、お世話になった全ての方々と馬たちに心から感謝いたします。

写真コンテスト結果発表

今年も障がい者乗馬の現場から力作が届きました。皆さま、ご応募を有り難うございました。昨年に引き続き、中村義久カメラマン、近藤誠司 RDA 理事長、竹田謙一副理事長の審査を経ての発表です。

【藤澤賞】 佐々木芳久 様 (岩手県) 「雪なんてへっちゃらさ！」

【RDA Japan 賞】 宮坂和磨 様 (栃木県) 「ケンガと仲間たち」

【特別賞】 吉村純子 様 (神奈川県) 「レッスン」

【藤澤賞】佐々木様には賞状とバカラのロックグラスを、【RDA Japan 賞】【特別賞】には賞状と記念品が贈られます。

● 中村カメラマンからの総評とひとくちアドバイスです

全体としては、応募数もさることながら、内容的にも少し寂しくなった印象です。

例年通り、乗馬の楽しさを伝えようとする気持ちは伝わりましたが、もう少し馬とのいろいろな関わりが見えてくる写真も見たいなと思いました。

写真的には、やはりオートフォーカス影響か真ん中に中心がきている写真が多く、その事事態は悪いことではないのですが、視点が明確でない為に中途半端な絵で終わってしまった印象の写真が多く感じられました。

もう少しグッと寄るか、逆にひくか、狙いを絞った絵が見たいと思いました。

また、背景の処理もひと工夫欲しいところ。なるべく人工物を入れない、背景をボカすなどのちょっとした気持ちで写真はぐっと良くなると思います。

その中で「雪なんてへっちゃらさ！」は雪が印象的な写真でした。背景もすっきりまとまっているので、素直に絵に集中出来ます。いろいろな条件で写真を撮るのも思いがけず良いショットを撮れるチャンスです。

「ケンガと仲間たち」は馬の表情が文句なしにカワイイ。ただ、少し残念なのが、もう少し人が見える写真になっていけば・・・というところ。画面を少し右に振るだけで全く違った絵になると思います。

「レッスン」は背景の緑が印象的。

皆さんの視点がボールにむかってまとまりのある形になっているのも良いと思いました。ただもう2～3歩前からとる感覚で撮れば、もっとそれが明確になって絵もしまってくると思いました。

* 中村義久カメラマン略歴 *

日本大学写真学科卒業 (卒業時に芸術学部賞受賞)

編集プロダクション勤務を経て現在フリーカメラマンとして活躍中。馬の撮影は『乗馬ライフ』始め『競馬最強の法則』や『Number』など乗馬、競馬を問わない。他、人物撮影を中心にベネッセ、京成電鉄、千葉ロッテマリーンズなどで撮影中。

※一部作品はホームページに掲載いたしますのでぜひご覧ください。

●ボランティアと馬に感謝状を贈りました！

今年度も、いつも活動現場を支える「ボランティアさん」と「馬」に多大な感謝の言葉が寄せられました。

【ボランティア部門藤澤賞】

後藤隆之輔様 RDA たま（神奈川県）ご推薦

「RDA たまのなかで参加年数長さもさることながら、その役回りの多さにもよります。定期活動はほぼ皆勤。更には写真撮影等の記録、イベント時には ホームページやブログの製作などに関わっています。新しいボランティアさんや乗り手さんへの声かけ、輪の中に入りやすいように雰囲気をつくりスタッフ以上に RDA たまを理解し、たまの事を考えてくれています。」

【馬部門藤澤賞】

アカ号（道産子：梶岡牧場） パカポコ山口（山口県）ご推薦

「7才で北海道ケンタッキー牧場から着ました。21年間梶岡牧場で暮らし、子供から大人まで沢山の方々に喜びや感動、そして多くの出会いを提供してくれました。これからは太郎という跡継ぎまで残してくれました。パカポコの結成になった 2001 年の障害者のためのポニー乗馬会からずっと支えてくれて朝から夕方まで多い時は 40 人の乗り手をのせてくれました。おとなしくて、安定感があり体格の良い方重度の障害の方にも最適でした。残念ながら 2010 年 1 月に亡くなりました。」

【ボランティア部門】

吉岡あかり様 パカポコ山口（山口県）ご推薦

「現在「パカポコ山口」のアイドルNo.1です！今年ぴかぴかの小学1年生になりました。ボランティア歴は、2008年10月からです。タイムキーパー、受付、呼び出し、何でもござれ。もともとパパ、ママとの3人でボランティアをしてくれています。リハーサルで乗ってもらうのも助かるし、写真のモデルとしてもピカイチです。初めて来て不安になっているお友達と手をつないでくれ、安心させたというエピソードがあります。これからもよろしく！」

【馬部門】

ワッキー号 パカポコ山口（山口県）ご推薦

和木町の姉妹都市、恵庭市から「エニー」と共に贈られたポニーです。

2002年11月から2007年9月までの6年間、年に1回程度ですが、エニーと2頭でがんばってくれました。肉づきが良く、子供さん達の乗り心地は良かったようです。重度の方にも乗っていただけました。

会員さん達の体も大きくなり、ワッキーがやせてきたこともあり、2008年からは、障害者乗馬には使っていませんでしたが、2009年9月に亡くなりました。

無償で貸して下さった蜂ヶ峯総合公園にもあらためて感謝しています。

雄（ゆう）号 RDA たま（神奈川県）ご推薦

RDA たまが推薦する馬は、雄（ポニー セン馬 10歳）です。

3歳からRDA たままで活動を始めており、今年で7年目に入りました。

雄の最大の特徴は、体高110センチ程度の小さな馬体です。体の小さな乗り手さんにとっては適任のサイズであることに加えて、大きな馬に怖がって乗れない子にとっても、雄であれば視線の高さを感じることなく騎乗することができます。

やがては皆さん体が成長していき、雄を卒業して大きな馬に乗るようになりますが、それも乗り手さんの成長を証明する事実であろうと思います。

7年間の乗り手さんの成長を一番感じているのは他の誰でもなく、雄なのかもしれません。

以上、【藤澤賞】後藤様、アカ号（ご推薦者様）には賞状とバカラのロックグラスを、他のボランティアさんと馬には感謝状と記念品をお送りします。ご推薦を有り難うございました。

※以上の内容をホームページにも掲載いたしますのでぜひご覧ください。

Information

● 障がい者乗馬啓発の旅 『四国 馬の旅』

平成18年北海道を皮切りに、東海道、山陽道、九州と続いた馬の旅はいよいよ四国へ。

3月7日に兵庫県淡路市を出発して、香川県高松市までの約541キロの旅を予定しています。

詳細は「NPO 青い風牧場 馬とふれあう会」下記連絡先をお願いします。

事務局 FAX : 045-903-4666 E-mail : umafure@nac-c.co.jp

● RDA Japan のユニットになりませんか

RDA Japan では、ユニットを認定しています。

新規のお申し込みも随時受け付けておりますので、詳しくは、事務局までお問い合わせください。

● 人材紹介登録のお願い!!!

「障がい者乗馬活動を始めたいから指導者がほしい」「日々の活動のなかで医療的な疑問を感じる」・・・RDA Japan ではインストラクターを始め、理学療法士、作業療法士とのネットワーク作りを大切にしています。現場のニーズにお応えできるよう、可能な限り活動地域近隣の人材を紹介するシステムを構築中です。

そこで**インストラクター、理学療法士、作業療法士、馬のプロフェッショナルなどありとあらゆる RDA 活動の一員となってくださる方を正会員から募集**いたします。

興味のある方、登録を希望なさる方は、どうぞ**事務局までご連絡**ください。

また疑問・質問などもお気軽に事務局にお尋ねください。

RDA Japan 関係団体の定例乗馬会

● クローバーの定期乗馬会

クローバーでは、月 1 回の定例乗馬会を行っています。乗馬会をお手伝いいただけるたくさんのボランティアをお待ちしています。興味のある方は是非、お問い合わせください。

日時：毎月第 2 土曜日 13 時~16 時

場所：北海道浦河町乗馬公園（覆馬場）

問合：乗馬ボランティアクラブ「クローバー」 飯岡さん / Tel・090-7641-8094

● パカポコクラブの定期乗馬会

パカポコクラブでは、障がい者乗馬の定期乗馬会を行なっています。

ボランティアも乗り手も募集しています。たくさんの皆さんにご参加いただいて定期乗馬会を盛り上げていきたいと思っています。ご参加お待ちしております！

日時：毎月第 4 日曜日 10 時~12 時 / 毎月 2 回土曜日 14 時~16 時

場所：佐々木牧場（岩手県一関市）

問合：パカポコクラブ 佐々木さん / Tel・0191-82-5584

● RDA 宇都宮の定期レッスン

RDA 宇都宮では、障がい者乗馬の定期レッスンを水・金・土・日・月曜日に実施しています。皆さんのお力添えをお願いします。

定期レッスンをお手伝いいただける**たくさんのボランティア参加**をお願いいたします。

場所：RDA 宇都宮（栃木県宇都宮市）

問合：RDA 宇都宮 井原さん / Tel・090-3530-9256 ホームページ：<http://www.rdau.com>

● RDA 横浜の定期レッスン ボランティア募集

RDA 横浜では、火・水・金・土曜日（各日とも主に午後）に定期レッスンを行っています。

レッスンをお手伝いいただける**たくさんのボランティア参加**をお願いいたします。

場所：横浜乗馬倶楽部（三ツ沢公園内）

【横浜市営地下鉄・三ツ沢上町駅下車、徒歩 5 分 / バス停・三ツ沢グランド前下車、徒歩 2 分】

問合：RDA 横浜 野口さん / Tel・080-5382-9188 ホームページ：<http://www.rda-yokohama.jp/>

● NPO ゆきわりそう ハローヒポの障がい者乗馬教室

定期レッスンを毎週木・土・日曜日におこなっています。

馬に乗るだけでなく、世話や作業、ふれ合いを通じ馬と親しみ、社会性や情緒を育てることを目的とし活動しております。ボランティアのご協力をお願いします。

場所：群馬県安中市松井田町行田 5 2 NPO ゆきわりそう ハローヒポ Tel・027-380-7088

問合担当：黒田さん ホームページ：<http://www.yukiwari.org/hellohippo/>

● RDA たまの定期レッスン

RDA たまでは障がい者乗馬の定期レッスンを行っております。
レッスンをお手伝いいただけるボランティアの参加をお願い致します。
馬とふれあう会：第1、3日曜日 午後1時～
馬車：毎週水曜日 午後1時～
場所：横浜市青葉区元石川町「青い風牧場」
問い合わせ：FAX 045-903-4666 / TEL 090-9014-3832
Eメール：umafure@nac-c.co.jp
ホームページ：http://www.nac-c.co.jp/umafure/top.html

ご支援に感謝いたします

● 企業や団体の皆さまから、たくさんのご支援をいただいております

※ これまで、ご支援をいただいた企業や団体の皆さまです。(敬称略、順不同をお許しください)

株式会社クリニコ / 日本ケミカルリサーチセンター株式会社 / ジェーシーアール株式会社
日本馬主協会連合会 / 凸版印刷株式会社 / 株式会社ハウフルズ / リーバイ・ストラウスジャパン
ゴールドマン・サックス証券株式会社 / 財団法人損保ジャパン記念財団 / 社団法人東京青年会議所
財団法人笹川スポーツ財団 / グレート・ブリテンササカワ / 大日本住友製薬株式会社 / カバロ東京
日本郵政公社 / モルガン・スタンレー証券株式会社 / メリアル・ジャパン株式会社 / 乗馬ライフ
独立行政法人日本スポーツ振興センター / 東京都共同募金会 / 東京マリーンロータリークラブ
財団法人日韓文化交流基金 / 株式会社カンパセーション アンド カムパニー / 北澤商事有限会社
バキュームモールド工業株式会社 / バキュームモールド販売株式会社 / 株式会社エヌケイケイ
有限会社ピアアップフェ / 株式会社不動産投資研究所 / 日本エンタープライズ株式会社
財団法人ヨネックススポーツ振興財団 / 独立行政法人福祉医療機構 / 社団法人東京倶楽部
東京大崎ロータリークラブ / ハートランド牧場 / 財団法人日本社会福祉弘済会 / 株式会社リズムメディア
東関東ホースパーク / TUCK UP/桜ホテル / T&T コーポレーション

事務局から

● お引越しをされた方は、新住所をお知らせください

転勤や就職、進学などで住所変更される方、また市町村合併に伴って住所表示が変更になる方もいらっしゃると思います。RDA Japan ではメール便を活用し会報等を発送しています。郵便物と違って転居しても転送されません。事務局へのご連絡は、電話、メール、郵送にてお願いいたします。
なお、メールアドレスは rda@rdajapan.com です。

編集担当から

● 活動予定や活動報告、ご意見などを、ぜひお寄せください

RDA Japan News は、皆さまからの情報で成り立っています。
乗馬会や講習会などの情報、ご意見やお便りなどドシドシお寄せください。
次号の締切は、4月10日です。

発行：特定非営利活動法人 RDA Japan (国税庁長官 認定NPO)

〒174-0043 東京都板橋区坂下1-36-7-103

電話・080-6519-7818

Eメール・rda@rdajapan.com

ホームページ・http://www.rdajapan.com/

<郵便振替>口座番号：00100-4-32279 口座名義：RDA Japan

<銀行振込>三菱東京UFJ銀行広尾支店 普通預金 1152740

口座名義：アールディーエーエージャパン

